



iPhone XS ディスプレイアセンブリの交換

iPhone XSの内部コンポーネントにアクセスするためのディスプレイアセンブリを取り出すための必須条件ガイド

作成者: Jeff Suovanen



はじめに

ディスプレイアセンブリを外すための必須条件



ツール:

- [トライポイントY000 ドライバー](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)



部品:

- [iPhone XS Screen](#) (1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリ

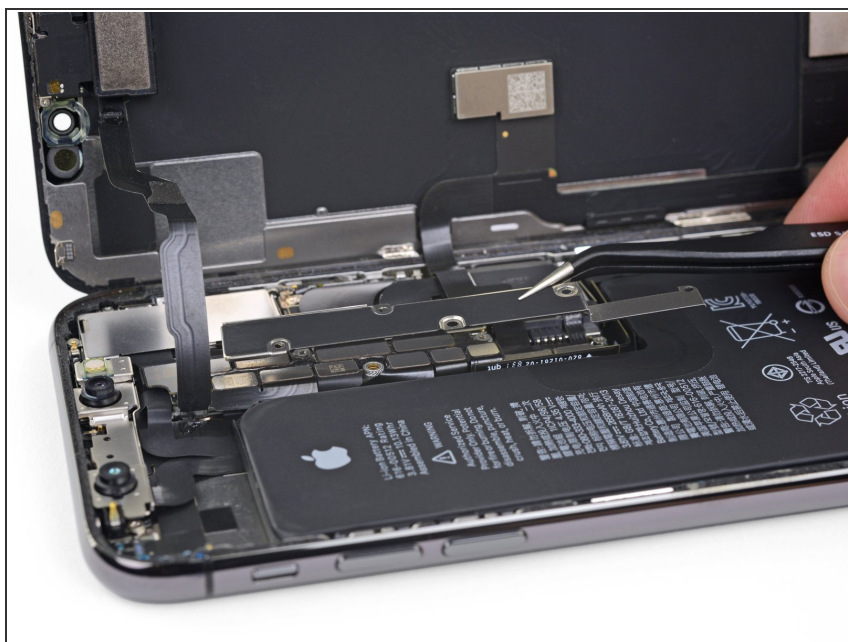


- ロジックボードのコネクターブラケットを固定している次の5本のネジを外します。

- 1.0 mm Y000ネジ—3本
- 1.3 mm Y000ネジ—1本
- 3.7 mm プラスネジ—1本

☑ この作業では、各ネジをきちんと管理してください。再組み立ての際は、iPhoneにダメージを与えないよう正しい場所に装着してください。

手順 2



- ブラケットを取り出します。
- ① ブラケットは少量の接着剤で固定されています。ゆっくりと、かつ一定の強さでブラケットを持ち上げて外します。
- ★ 再組み立ての際には、ディスプレイを取り付ける前にiPhoneの電源を入れて、全ての機能が作動しているか確認してください。それから次の作業に移る前に、必ず電源を切ってください。

手順 3



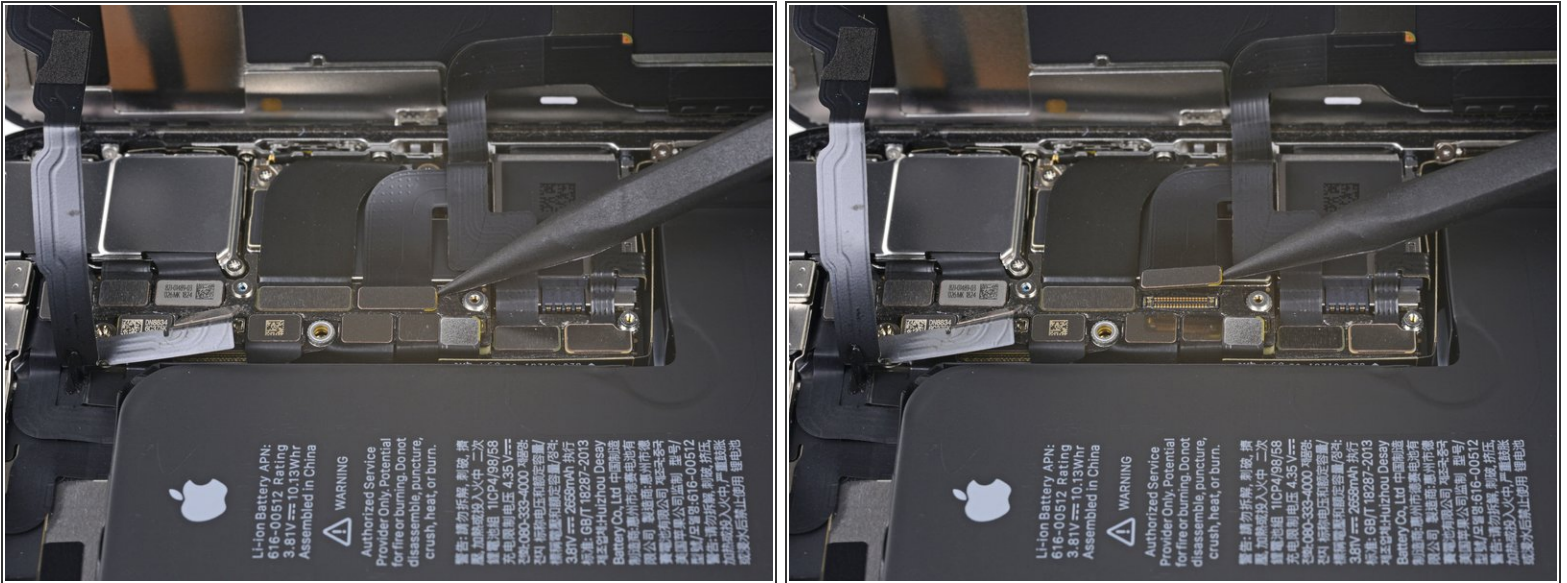
- スパッジャーもしくは汚れのない指先の爪を使って、ロジックボード上のソケットからバッテリーコネクタの接続を外します。
- ① この周辺に付けられた黒いシリコン製シールやその他ボードの接続部分にダメージを与えないようご注意ください。これらのシールは防水防塵機能を守るための特別なプロテクションです。
- コネクタをロジックボードから離すように曲げて固定します。アクシデントでロジックボードに接続してしまい、作業中、電源が入らないようにするためです。

手順 4



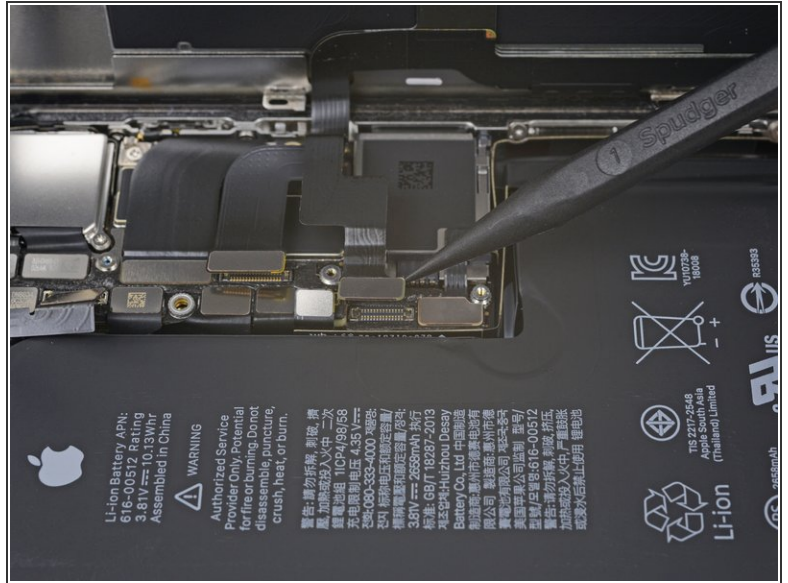
- スパッジャーもしくは指先の爪を使って、フロントパネルセンサアセンブリのコネクタの接続を外します。

手順 5



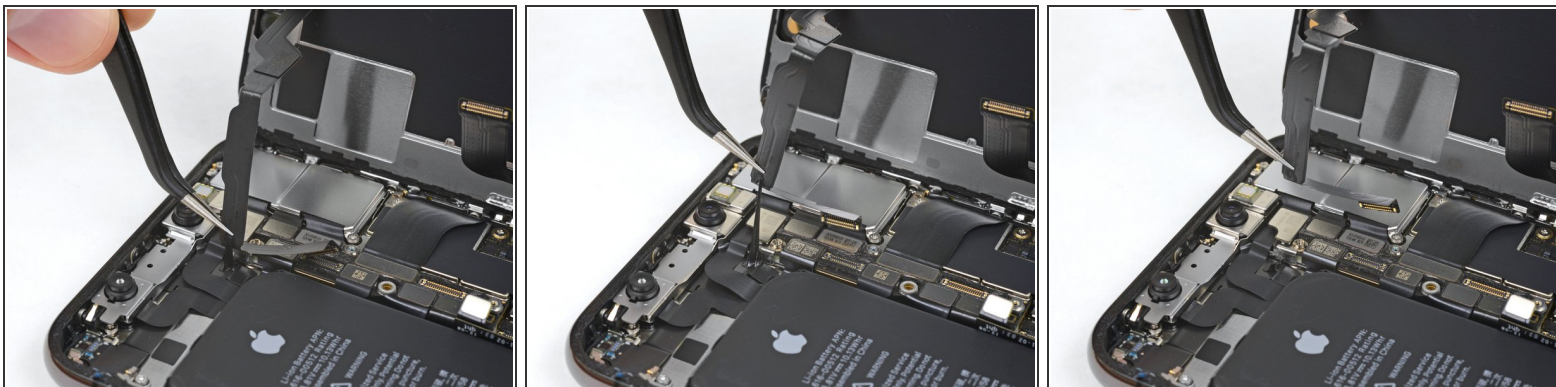
- スパッジャーもしくは指先の爪を使って、OLEDパネルケーブルのコネクタの接続を外します。
- ☑ このような**プレスコネクタを再装着**する際は、所定の位置にコネクタの一边を合わせてカチッと音がするまで押し込み、反対側も同じ作業を繰り返します。コネクタ中央を押さないでください。装着位置がずれていると、ピンが曲がってしまい、恒久的な損傷を引き起こす可能性があります。

手順 6



- スパッジャーもしくは指先の爪を使って、ソケットからデジタルケーブルのコネクタの接続を外します。
- ☑ このコネクタは凹んだ位置に装着されており、再接続は難しい作業です。時間をかけてゆっくりと位置を揃えて、指先でコネクタの一方をゆっくり押し込み、もう反対側も押してください。上から触って固定されたかどうか判断できるはずです。
- ☑ 修理後に画面の一部が反応しない場合は、一旦バッテリーを外してから、このコネクタを再装着してください。カチッと音がしたか、ソケットに埃やその他異物が挟まっていないか確認します。

手順 7



- ❶ フロントパネルセンサアセンブリのフレックスケーブルは少量の接着剤で固定されています。
- ゆっくりとケーブルを持ち上げながら、接着剤から剥がします。

手順 8



- ディスプレイアセンブリを取り出します。
- ☑ 再組み立ての際、ディスプレイ周辺に[防水防塵用の接着剤を交換したい場合](#)はここで作業を一旦中断してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。